

横浜

参加無料

オンライン

## まちの日本語プラットフォーム

# 居場所におけるコミュニケーション ～共にある場で紡がれる、ことばと関係性～



みなさんには、家庭や学校、職場以外の大切な場所、サード・プレイス（第三の場）はありますか？  
このシンポジウムでは、サード・プレイスとしての居場所における日本語コミュニケーションをテーマに取り上げ、多文化共生に向けて横浜で居場所づくりに取り組む方たちの実践を伺います。子どもから大人まで、ライフステージの様々な段階で居場所が果たす役割について、一緒に考えませんか？

**2022年2月19日（土）10:00～12:00**

\*12:00～12:30 参加者同士の交流タイムがあります。（自由参加）

**場所** オンライン（Zoom）

**対象** テーマに関心のある方どなたでも

**定員** 150人（先着順）

**登壇者**  
\*登壇順

嶽肩 志江さん（横浜国立大学教育学部非常勤講師）

福德 未来さん（鶴見国際交流ラウンジ・外国人親子カンガルーサロン コーディネーター）

林田 育美さん（都筑多文化・青少年交流プラザ（つづき MY プラザ）館長）

中 和子さん（ともしびカフェポエム '10）

石井 正宏さん（NPO 法人パノラマ 理事長）

**申込**



<https://ws.formzu.net/fgen/S15388714/>

お預かりする個人情報は、このシンポジウムに関する連絡にのみ使用します。

主催：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)  
(よこはま日本語学習支援センター)



045-222-1173 c-nihongo@yoke.or.jp

よこはま日本語学習支援センター  
Yokohama NIHONGO Support Center

横浜市委託事業 文化庁令和3年度  
「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用





# スケジュール



## シンポジウム 居場所におけるコミュニケーション～共にある場で紡がれる、ことばと関係性～

### コーディネーターからの趣旨説明

#### 登壇者報告

**報告1** ライフステージと居場所・コミュニケーション (福德 未来さん)

**報告2** 居場所をつくる、ことばの力  
～つづき MY プラザの取組より～ (林田 育美さん)

**報告3** 誰もが気軽に立ち寄り、つながり、そして… (中和子さん)

#### パネルディスカッションと質疑応答

多文化共生の居場所づくりに向けたディスカッションを、コメンテーターも交え行います。

※交流タイム 12:00-12:30 (自由参加)

参加者同士の交流タイムがあります。



## 登壇者 (登壇順)

### コーディネーター 嶽肩 志江 (たけがた・ゆきえ) さん

横浜国立大学教育学部非常勤講師  
横浜市地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業  
プログラムアドバイザー

#### ◆プロフィール

専門は日本語教育 (第二言語習得、年少者日本語教育、地域日本語教育)。1990年代企業に勤めた後、日本語教育の世界へ。台湾、国内の大学で日本語教育、日本語教師養成を担当。

日本語教育に関わり始めた頃から地域のボランティア日本語教室や公立学校で外国につながる子ども・大人への日本語・教科学習支援に携わっている。こうした活動を通して、日本、海外において複数言語で育つ子どもやその家族にとってのことばの役割について考えている。

### 報告1 福德 未来 (ふくとく・みき) さん

鶴見国際交流ラウンジ・外国人親子カンガルーサロン  
コーディネーター  
NPO 法人サードプレイス /230cafe

#### ◆プロフィール

日本語の不自由さや情報不足から子育てに困難を抱える外国人が多いことを知り、2012年より、外国人親子カンガルーサロンに立ち上げから携わる。

また、日本語能力に関わらず、日本人とのコミュニケーションや地域参加の機会に乏しい現状を知り、日常の中により多くの多文化・多世代の接点を作りたいという思いから、地域活動で出会った仲間と共にコミュニティカフェを設立。地域のつながりづくりや挑戦を応援する場づくりに取り組んでいる。

### 報告2 林田 育美 (はやしだ・いくみ) さん

都筑多文化・青少年交流プラザ (つづき MY プラザ) 館長

#### ◆プロフィール

平成19年(2007年)11月の都筑多文化・青少年交流プラザ (つづき MY プラザ) 開設以来、都筑区における国際交流・外国人支援の拠点 (国際交流ラウンジ) と、中高生世代を中心とする青少年の地域活動拠点という、二つの異なる機能を併せ持つ施設を運営している。

その特徴を生かしながら、外国につながる子どもたちや家族を支援し、学校や関係機関との連携を図りながら、居場所づくり事業に取り組んでいる。

### 報告3 中和子 (なか・かずこ) さん

ともしびカフェポエム '10  
ユッカの会 代表

#### ◆プロフィール

中国残留邦人帰国者家族など外国につながる人々の教科補習、日本語学習、交流会、生活上の問題や、進学・就職の相談などを行う「ユッカの会」の代表。

いつも現状を見つめながらともに学び、ともに楽しむ気持ちを大切に赤ちゃんからお年寄りまで、多世代、多文化をキーワードに30年余。2010年日本語教室のボランティアや元学習者、地域の民児協委員、青少年指導員等多分野な方々と、「ともしびカフェポエム '10」を設立。地域での共生の在り方を模索している。

### コメンテーター 石井 正宏 (いしい・まさひろ) さん

NPO 法人パノラマ 理事長

#### ◆プロフィール

ひきこもり等の若者支援から、社会的孤立の予防支援に取り組むため平成26年にNPO法人パノラマを設立し、中退や進路未決定を予防するために横浜市内の課題集中校での校内居場所カフェ等の支援を行う。

平成25年度内閣府「困難を有する子ども・若者及びその他家族に対する支援の在り方に関する調査研究」企画分析委員。令和2年度厚生労働省生活困窮者自立支援制度人材養成研修「ひきこもり状態にある者への支援」研修講師。

主催：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)  
(よこはま日本語学習支援センター)

☎ 045-222-1173 ✉ c-nihongo@yoke.or.jp



よこはま日本語学習支援センター  
Yokohama NIHONGO Support Center

横浜市委託事業 文化庁令和3年度  
「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用

